

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2025 年 4 月 10 日				
実施・体制・制	1	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
		訪問支援に使用する場合の職員持ち物は適切であるか。	1	2	・搬送支援など作成できるものに関しては、支援員が独自に作成・保管している。	・児童の特性に応じた教材の確保がなされて いない。今後会議などをしてそろえるよう 検討。
事業 改善	3	利用希望者に対して、職員の配置率は適切であるか。	1	2	・配置職員でローテーションで回回している。	・時間や場所などを考慮すると、待機と人員 があっていない場合、改善を要す。
		事業改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	3		・定期的にミーティングを行いやり取りを している。	
		保護者向け研修会により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を事業改善につなげているか。	3		・今年度より行っている。	
		従事者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を事業改善につなげているか。	3		・定期的にミーティングを行いやり取りを している。	
		第三者による外部評価を行い、評価結果を事業改善につなげているか。		3		・今後検討していく。
		職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。		3		・外部に研修受講をしている。
		個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3		・サービス等利用計画に沿って、保護者からの ニーズに沿った計画を作成し、実施してい る。	
適切な 事業の 提供	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者に作成しているか。	3		・作成の際には、関わる支援員との話し合わ せの元、共通理解をしてからの作成としてい る。	
		常にでなく、こどもの変化に随って職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3		・訪問に入る前に訪問先からも意向を必ず 確認し、計画に盛り込んでいる。	
		保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当業務と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3		・作成の際には、関わる支援員との話し合わ せの元、共通理解をしてからの作成としてい る。	
		保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3		・事業所で5日単位で設定したアセスメ ントシートで対応している。	
		こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー ムなアセスメントや、日々の観察票などを含むインフォマ ーションアセスメントを使用する等により確認しているか。	3		・確認し、共通認識として支援に当たってい る。	
		保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3			
		保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3			
		支援開始には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っ ているか。	1	2	・出来る時と出来ない時があり、改善が必 要。	・当日が難しい場合もあるので、前日に行 うなど柔軟に対応していく必要がある。
		支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支 援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	2	・出来る時と出来ない時があり、改善が必 要。	・当日が難しい場合もあるので、前日に行 うなど柔軟に対応していく必要がある。
		保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重 して支援を行っているか。	3		・直接支援ではなく間接支援を心がけてい る。訪問先の政策に差支えないよう対応を している。	
		毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改 善に繋げているか。	3		・Hugシステムを活用し記録を行っている。	
		定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保 育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを 行っているか。	3		・モニタリング会議により、保護者・関係者 と情報共有を行っている。	
関係機関 や保護 者との 連携	20	指定定期訪問支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	3		・担当している支援員が参加できるように議 程を行っている。	
		地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保 育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えている か。	3		・会議等で情報を共有し、包括的に支援を 行っている。	
		障害児の療育の場には、小中学校や特別支援学校(小予校)との関 で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3			
		親の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受け たり、職員を外部研修に参加させているか。	3		・事業所内にいる作業療法士から、専門的な 助言をもらい実践に活かしている。	・今後研修も受講予定していく。
		(自立支援)協議会や子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ 積極的に参加しているか。	3			・今後検討していく。
		日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状態 や課題について共通理解を持っているか。	3		・Hugシステムを活用し、連絡等を介してや り取りをしている。	・アプリを利用していない児童の保護者と も、定期的に会議等で連絡を合わせるべき。
		事業の対応力の向上を図る観点から、事業に対して事業支援プロ グラム(ペーレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修 の機会や情報提供等を行っているか。	3			・今後検討していく。
		運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3		・契約時に説明を行っている。	
		訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切 に説明を行っているか。	3		・訪問前に保護者のニーズ等を念め、説明を 行ってから訪問先施設に行っている。	
		保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思 の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から、こども や保護者の意向を確認する機会を設けているか。	3		・開き取りシートを用いて事業計画からの 意向を確認取り、こちらのアセスメントと合 わせて計画を作成している。	
		「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、 保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3			
		定期的に、事業等からの子どもや保護者に対する相談に適切に応 じ、必要な助言と支援を行っているか。	3		・Hugシステムの連絡欄から、相談等があっ た際に応じている。	・顔を合わせない場合の少ない保護者にも、定 期的に電話連絡をするなどで相談しやすい 環境を作ること。
		父兄との会話を支援することや、保護者会等を開催する等によ り、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしてい るか。	3			・機会を見て検討していく。
		こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の遅延を改善 するとともに、こどもや保護者に関し、相談や申し入れがあった 場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3		・Hugシステムの連絡欄から、相談等があっ た際に応じている。	
訪問先 施設 への 説明 等	34	定期的に連絡等を行うことや、HPやSNS等を活用することによ り、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発 信しているか。	3			・個人情報流出の観点から実施の予定はな い。(学校での撮影はできない)
		個人情報取扱いに十分留意しているか。	3			
		事業のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配 慮をしているか。	3		・情報を共有し配慮を行っている。	
		訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整 え、必要な助言や支援を行っているか。	3		・訪問の際に相談に応じている。必要であ れば連絡先を伝え、別日に対応なども行っ ている。	
		保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを 行っているか。	3		・その都度行っている。	・先生の時間が取れなかった際に、使える ツールを検討中。
		保育所等訪問支援の実施後に、事業所へ適切に支援内容等の共有 を行っているか。	3		・Hugシステムを活用し連携している。	
		個人情報取扱いに十分留意しているか。	3			
		訪問先施設からの相談に適切に応じ、依頼等を聞きながら、専 門的な助言を行っているか。	3		・コミュニケーションをより取り、先生の困 り感を共有しながら依頼関係構築に努めてい る。	
非常 時 等の 対応	42	事業計画マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、 係長対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知すると ともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3		・事業所内で共有している。	
		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な 措置を講じる等、安全管理が十分な状態で支援が行われている か。	3		・事業所内で共有している。	
		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策につ いて検討を行っているか。	3		・事業所内で共有している。	
		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応 をしているか。	3		・定期的に法人内で行っている。	
		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的 に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上 で、児童発達支援計画に記載しているか。	3		・必要に応じ、記載している。	